

令和5年産水稻うるち玄米 等級別検査数量 (令和5年12月31日現在)

(単位:%)

	等級比率				1等比率	
	1等	2等	3等	規格外	前年同期	5力年平均 (H30-R4)
北海道	87.2	7.3	1.9	3.7	91.6	89.8
青森	69.4	28.8	1.6	0.2	91.8	92.8
岩手	91.5	7.8	0.6	0.1	96.7	96.0
宮城	83.1	14.8	1.5	0.6	95.3	88.0
秋田	55.9	37.0	5.6	1.5	88.7	89.7
山形	45.0	52.4	2.1	0.5	95.1	94.2
福島	76.1	22.0	1.7	0.2	95.0	92.9
茨城	56.3	38.7	4.7	0.4	67.4	80.1
栃木	84.2	14.3	1.0	0.5	93.3	93.4
群馬	60.9	33.7	5.2	0.2	90.7	89.1
埼玉	28.0	34.6	24.1	13.4	66.3	66.0
千葉	87.6	11.1	1.0	0.4	86.9	88.6
東京	-	5.7	90.0	4.3	-	-
神奈川	14.8	79.1	5.9	0.2	43.4	37.6
山梨	71.4	24.8	3.5	0.2	82.2	84.2
長野	91.2	7.7	1.0	0.1	96.5	96.0
静岡	76.3	18.5	4.7	0.6	81.3	80.4
新潟	15.6	47.1	34.3	2.9	74.8	67.9
富山	60.6	33.3	5.6	0.5	86.8	89.2
石川	79.4	18.3	1.8	0.5	82.5	87.3
福井	83.7	11.1	2.2	3.1	87.6	85.1
岐阜	53.1	40.2	4.6	2.1	53.7	59.5
愛知	39.9	43.5	15.7	0.8	57.2	55.0
三重	30.9	65.0	3.8	0.3	40.3	36.3

	等級比率				1等比率	
	1等	2等	3等	規格外	前年同期	5力年平均 (H30-R4)
滋賀	54.4	42.7	2.7	0.2	66.2	66.2
京都	57.7	32.9	8.7	0.7	66.5	65.7
大阪	42.3	43.7	13.5	0.5	49.8	47.3
兵庫	41.3	49.7	8.4	0.5	43.8	54.3
奈良	87.6	10.1	1.9	0.5	92.8	89.2
和歌山	28.7	55.4	14.3	1.6	26.1	29.0
鳥取	49.3	44.8	5.6	0.3	60.1	53.4
島根	55.7	33.2	8.9	2.2	66.3	68.2
岡山	74.3	22.6	2.4	0.7	54.8	67.9
広島	85.0	13.3	1.5	0.2	85.6	85.0
山口	76.1	20.7	2.8	0.4	74.5	73.7
徳島	42.2	49.7	7.0	1.1	45.8	42.9
香川	15.9	78.8	5.1	0.3	14.1	23.5
愛媛	45.1	49.6	4.0	1.4	38.1	39.9
高知	19.1	66.1	12.6	2.2	15.1	18.0
福岡	22.0	70.1	4.8	3.2	17.5	22.7
佐賀	69.6	27.2	1.2	2.0	45.3	46.1
長崎	54.7	40.9	3.6	0.8	16.4	34.1
熊本	32.5	59.6	5.1	2.7	30.8	29.3
大分	56.5	38.6	4.2	0.7	46.5	51.5
宮崎	41.2	34.1	22.5	2.3	36.4	48.3
鹿児島	34.9	50.1	13.6	1.4	26.9	41.3
沖縄	56.2	30.2	9.5	4.0	44.2	51.2
全国	61.3	30.3	7.0	1.5	78.6	79.0

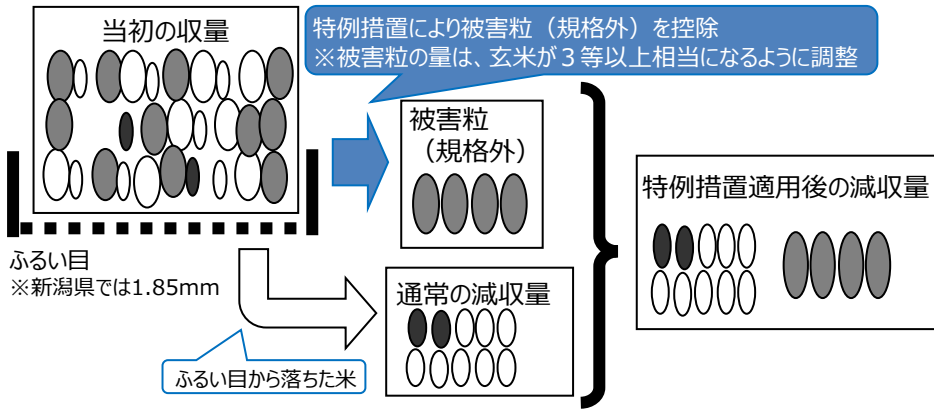
注 1) ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。
 2) 「0」は単位に満たないもの、「-」は事実がないものを示している。
 3) 「5力年平均」は、平成30年産から令和4年産の確定値による平均値。

令和5年夏の高温・渇水被害に対する農水省の対応①

- 水稲共済では、品質低下による規格外の被害粒も減収量に含める特例措置が存在。また、収入保険では令和6年加入者より気象災害特例を措置し、災害等で収入が減少した年でも基準収入の8割まで補正。
- 高温による農作物の影響軽減のため、地域の実情や品目に応じた高温耐性品種や高温対策栽培技術の導入実証等を支援。

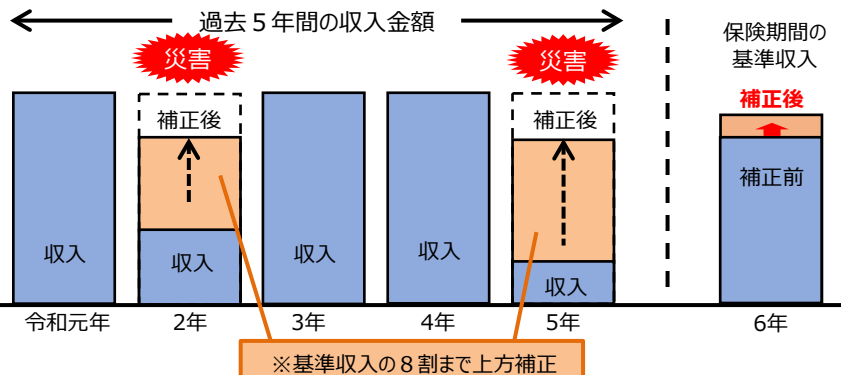
【農業保険による支援】

- 水稲共済の損害評価の特例措置（農業共済組合からの申請による）
 - ・品質低下による規格外の被害粒も減収量に含める



○ 収入保険に係る気象災害特例

- ・令和6年加入者より気象災害特例を措置し、災害等で収入が減少した年でも基準収入の8割まで補正



【高温対策栽培体系への転換等】

○ 高温対策栽培体系への転換支援: 3億円【R5補正】

- ・高温耐性品種への転換や栽培技術の導入実証にかかる物財費を支援（1/2以内）
- 〔例: 実証圃の借上げ、種子・苗、遮光ネット等の生産資材、土壌分析、堆肥施用による土づくり、生産物の分析・調査等〕



○ 産地生産基盤パワーアップ事業: 310億円の内数【R5補正】

- ・高温対策に必要となる機械・設備の導入や堆肥施用による土づくりの実証等を支援（1/2以内、定額）



土づくりの実証



追肥ドローン



色彩選別機

○ 農業競争力強化基盤整備事業等: 460億円の内数【R5補正】

- ・揚水機場、貯水池整備等（1/2等）



貯水池整備

○ 災害復旧事業: 397億円の内数【R5補正】

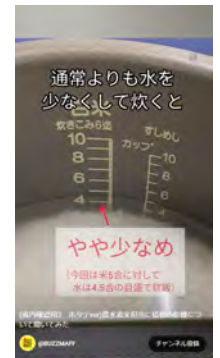
- ・渇水等により深刻な水田のひび割れが発生した場合に、復旧を支援（1/2等）

令和5年夏の高温・渇水被害に対する農水省の対応②

- 令和5年今夏の高温・渇水の影響を受け、白未熟粒が多発し、米の農産物検査における1等比率が低下している地域も発生。
- 農産物検査の等級は、精米する際の歩留まりの目安であり、おいしさの格付けではない。
- 白未熟粒は、精米過程で除去される場合が多いが、乳白色になった粒が多いお米についても、早炊きモードの使用や水加減を少なくすることなどによりおいしく炊けることを農水省公式YouTubeチャンネル「BUZZ MAFF (バズマフ)」 「maffchannel (マフチャンネル)」にて情報発信。

【BUZZMAFF】

- ・猛暑による影響とおいしく食べる方法について、農水省職員が出演した60秒程度のショート動画を作成
- ・早炊きモードの使用や通常よりも水を少なめに炊くと、乳白色の粒が多い米もおいしく食べられることを情報発信（令和6年2月末時点 再生回数1.1万）



【maffchannel】

- ・米の食味の専門家の大坪研一教授、お米マイスターの澁谷梨絵さんにも出演いただき、4分程度の動画を作成
- ・米の検査等級はおいしさの格付けではないことについて説明（令和6年2月末時点 再生回数3,577）



～今年の猛暑とお米の食べ方について～

今年の新米は、猛暑で乳白色になっているものもあります。皆さんが目にするお米は精米されているので、気にならないかもしれませんが、もし、買われたお米が、「いつもより少し白いかな？」というときは、この動画を参考にしてください。



新潟薬科大学
大坪研一教授



五ツ星お米マイスター
澁谷梨絵さん

（参考）【JA系統の取組】

- ・JA全農が石川佳純さんを迎え、「新米試食会イベント」を開催
- ・令和5年産の新米を試食して食レポするほか、猛暑の影響を受けたお米について、専門家が炊き方などを紹介

日時: 11/15(水) 11時～12時

場所: アグベンチャーラボ(東京都千代田区大手町1-6-1)